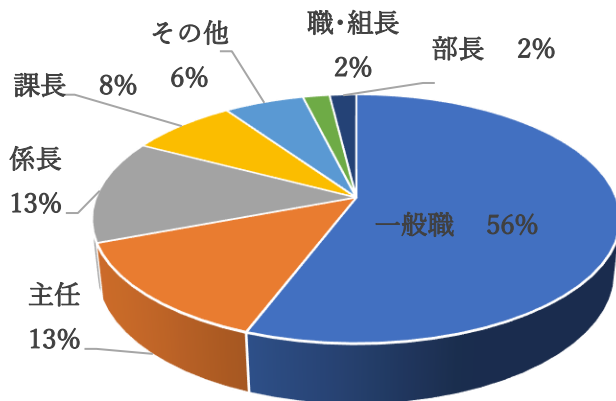
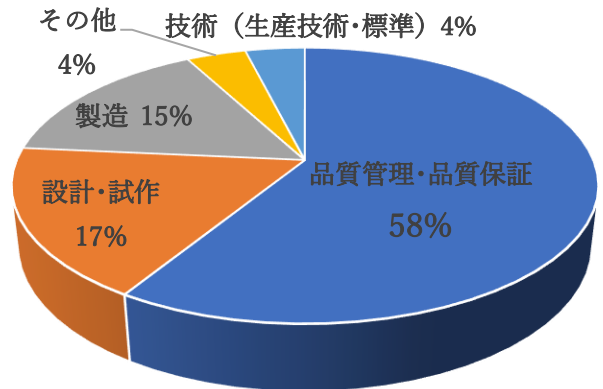


■このような方が参加されています！

役 職



担当業務



■参加された方の声

Q. セミナーへの参加の目的、得たいことは何ですか？

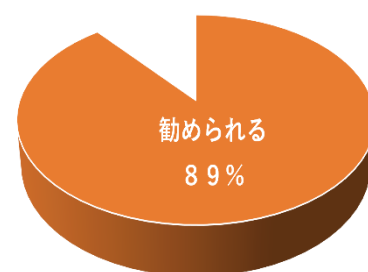
- ・外注先のヒューマンエラーが頻発してきたため、外注先に対する未然防止のポイントや適切な指導方法を学びたい。
- ・過去トラブル情報を未然防止役立てるために、どう分類して分析したら良いかを知りたい。
- ・業務における未然防止につながるヒントを学びたい。
- ・品質不具合の抜本的な防止の仕組みを学ぶため。
- ・想定外を想定内にするための気づきのコツを知りたい。
- ・トラブルを未然に防止する手法を習得できることを期待している。

Q. 講義に対してのご意見・ご感想

- ・未然防止の重要性を認識させられた。見える化や社内での情報共有、PDCA の重要性を理解できた。
- ・未然防止の重要性や考え方が理解できた。特に、社内でも教育等を行う際「なぜそれが必要なのか」を伝えるヒントもいただいた。
- ・漠然としていた FMEA の知識が良く説明されていて勉強になった。
- ・FTA や FMEA など、会社で使用している手法の概念的説明を聞いたため、有益だった。
- ・他企業の実事例を交えた講義内容で、未然防止の必要性について知識を深めることができた。

Q. 社内に本セミナーを勧められる理由は？

- ・自社が行っているシステム開発にあてはめても十分参考になる内容であった。
- ・FMEA より前の業務についてよくわかりやすい講義だったため、FMEA より前に関わる社員に勧められる。
- ・講義を聞くことでより理解が深まり、結果的に強い組織と品質向上が見込めるため。



本件に関するお問い合わせ先：

日本科学技術連盟 品質経営グループ セミナー担当

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 1-2-1

Tel : 03-5378-1213 / Fax : 03-5378-9842 / E-mail : tqmsemi@juse.or.jp